

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度: 令和4年度)

政策	5 健康・医療・福祉戦略			
目指す姿	2 安心で質の高い医療の提供			
施策の方向性	② 地域医療の提供体制の整備			
事業名	病床機能再編支援事業	事業年度	R5 R7	年度～ 年度
部局名	健康福祉部	課室名	医務薬事課	
チーム名	調整・医療計画チーム			

1 事業実施の背景及び目的

中長期的な人口減少・高齢化の進行を見据えつつ、地域の実情に応じた質の高い効率的な医療提供体制を構築する必要がある。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和5年度 予算額	前年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	病床機能再編支援事業	令和5年度中に病床削減が完了する県内の医療機関に対して、単独支援給付金を支給する。	69,996		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	69,996	0	0
国庫補助金					
県債					
その他		地域医療介護総合確保基金	69,996		
一般財源			0	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a										
実績b										
b/a										

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

本支援金は病床を削減した医療機関に対して支給するものであるが、病床の削減については、県で目標値を定めているものではなく、各医療機関の判断による取組であるため。

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

見込まれる効果: 地域医療構想の実現
具体的な把握方法: 病床機能報告(厚生労働省)

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度: 令和4年度)

政策	5 健康・医療・福祉戦略				
目指す姿	3 高齢者と障害者の暮らしを支える体制の強化				
施策の方向性	② 介護・福祉基盤の整備				
事業名	介護保険業務オンライン化推進事業	事業年度	R5	年度～	年度
部局名	健康福祉部	課室名	長寿社会課		
チーム名	介護保険チーム、介護人材対策チーム				

1 事業実施の背景及び目的

介護保険事業者の指定等に係る申請について、令和7年度までに全ての地方公共団体で電子申請届出システムを利用することとされており、速やかな開始を検討するよう求められている。そのため、介護保険事業者の指定等に関する申請・届出のオンライン化、AIを用いたFAQ検索システムの環境を整備し、行政サービスの効率化を推進する。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和5年度 予算額	前年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	申請・届出のオンライン化 推進事業	令和5年度中の電子申請届出システムの利用開始に向けてシステム改修等を行い、手続きのオンライン化を進める。	4,950		
2	AIを用いたFAQ検索システム構築事業	事業者からの介護保険制度などに関する問い合わせ対応の省力化を図るため、AIを用いたFAQ検索システムを導入する。	7,920		
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	12,870	0	0
国庫補助金	介護保険事業費補助金		2,475		
県債					
その他					
一般財源			10,395	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a										
実績b										
b/a										

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

介護保険事業者の指定等に係る申請件数や介護保険制度等の問い合わせ件数は、国の制度改正の状況等に大きく左右されるものであり、県がコントロールできるものではないため、指標は設定できない。

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業者に対するオンライン行政サービスの充実。自治体の介護サービス事業所指定における業務効率化。

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度:令和4年度)

政策	5 健康・医療・福祉戦略			
目指す姿	4 誰もが安全・安心を実感できる地域共生社会の実現			
施策の方向性	⑥ 多様な困難を抱える人への支援			
事業名	再犯防止推進事業	事業年度	R5	年度～ 年度
部局名	健康福祉部	課室名	地域・家庭福祉課	
チーム名	調整・地域福祉チーム			

1 事業実施の背景及び目的

本県における刑法犯検挙者中の再犯者率は、約5割と高い水準で推移していることから、罪を犯した人が社会生活へ円滑に定着できるよう地域で支える体制を強化し、再犯防止を図る。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和5年度 予算額	前年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	再犯防止推進事業	市町村等関係機関を交えた会議及び研修を開催するほか、罪を犯した人が抱える様々な悩みに関する相談を受け付ける「再犯防止相談支援窓口」を設置。	3,083		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	3,083	0	0
国庫補助金	地域再犯防止推進事業		1,500		
県債					
その他					
一般財源			1,583	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	再犯防止相談支援窓口の相談支援件数(件)【業績指標】									
指標式	同窓口が相談を受け付け、支援した件数(年度間)									
出典	地域・家庭福祉課調べ									
把握時期	翌年度4月									
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a								10	10	10
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

--

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--